

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス

代表者名 代表取締役社長 桝沢 徹

(JASDAQ·コード6838)

平成 30 年 2 月 23 日

問合せ先 経営企画部 徳本 潤弥 電話番号 03-6435-6933

小型風力発電事業に係る売電権利の取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、東北地方及び北海道地方において小型風力発電事業(以下、「本事業」という。)を行うため、50箇所の売電権利を取得することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本事業の概要

当社グループでは再生可能エネルギー固定買取制度が施行されて以来、太陽光発電所事業の拡大を図っており、現在稼働中の発電所においても順調な売電を維持しております。今回これまで同事業において培ってきたノウハウ等を活用し、次なるクリーンエネルギーの柱として小型風力発電所の開発を本格的に手がけることとなりました。

風力発電に関しては太陽光発電と比べると風が吹くと夜間でも発電するため、設備利用率が高く、風況の良い場所を選定することにより高い事業性を確保することが出来ます。また、今回取得する50箇所の20年間の固定買取価額は全て55円/kWhであり、収益性の高い発電所となると考えております。

2. 本事業の取得に至った経緯

当社グループは約2年前から商品の信頼性や性能等を実証するため、千葉県館山市において小型 風力発電設備1基を自社保有しており、収益性の検証等について比較的早い段階からノウハウの蓄 積に努めておりました。また、風力発電事業を行う際に重要となる風速予測におきましても、当社 は独自のシミュレーションソフトを使用することにより、より精度の高い風速予測及び発電予測を 行うことが可能となっております。

こうした調査や検証を進めていく中で、当社と致しましては東北地方及び北海道地方が小型風力発電を行う場所として最適であるとの結論に至り、今回、当該地域において風況のよい50箇所のエリアを選定し取得することと致しました。なお、取得先の情報並びに取得金額につきましては、先方との守秘義務に関する合意により非開示とさせていただきます。

3. 本事業の収益性についての概要

今回、50箇所の売電権利を購入するため、小型風力発電所は50基建設する予定でございますが、 下記の数値は参考のため1基あたりの数値を記載しております。

①発電出力 (ACベース)	約20Kw
②想定発電量(1年間)	85, 600Kwh
③想定売電収入(1年間)	4,708千円
④完成時期(予定)	平成31年3月頃から順次
⑤実質利回り(20年平均)	約9% (1基あたりの建設金額を36百万と仮定した場合)

^{*}上記②、③、⑤の数値は年間平均風速6m/sを前提として算定しております。

4. 今後の見通し

本発電所の実際の建設時期は電力会社との電力連系の協議を経て今後決定することとなっておりますので、当期の当社の業績に与える影響はございません。

現状の予定では来期以降に50箇所の発電所建設を予定しており、自社保有か外部販売かは事業環境を見極めつつ判断していく予定でございますので、詳細が判明次第改めて公表させていただきます。

以上